

# 八幡市橋本中ノ町～京都市伏見区

歩行距離 約11.9km  
標準歩行時間 約2時間30分

石清水八幡宮で有名な八幡市から京都市の伏見区を歩きます。御幸橋付近から淀川河川公園の背割堤地区は、桜の名所として名高いスポット。街道散策の途中に立ち寄ってはいかがでしょうか。京阪電車中書島駅から墨染駅付近までは何度か角を曲がるため、詳細図を参考に曲がるポイントに注意しましょう。

定屋橋駅	京阪本線特急 約26分	樟葉駅	京阪本線準急 約3分	橋本駅
祇園四条駅	京阪本線特急 約8分	丹波橋駅	京阪本線準急 約15分	橋本駅
伏見桃山駅	京阪本線準急 約16分	樟葉駅	京阪本線特急 約27分	定屋橋駅
伏見桃山駅	京阪本線準急 約2分	丹波橋駅	京阪本線特急 約8分	祇園四条駅

(2024年3月現在の昼間時の列車運行時刻をもとに記載)



### 港 町として栄えた三川合流地、淀宿

淀宿（東海道五十五次）は、規模の大きな枚方宿と伏見宿に挟まれていたためか、宿場町としては比較的小規模で、本陣や脇本陣はなく、旅籠が16軒あったのみとされています。また、この地は桂川、宇治川、木津川の三川が合流し淀川へと注ぎ込む「三川合流の地」であり、淀船の寄港地としても栄えました。

55次 淀宿 *
人口 2,847人 (836軒)
本陣 0軒
旅籠屋 16軒
宿建人馬 100人 100疋
田人馬 30人 20疋
最寄駅 京阪 淀駅

\*「東海道宿村大観概」道中奉行所編 天保14年(1843)より

### 飛行神社

世界で初めて飛行原理を着想した二宮忠八が、大正4年(1915)に航空安全と航空業界の発展を祈願し、創建。約1,000機の模型飛行機を展示する資料館が併設されているほか、屋外には零式戦闘機のエンジンが展示されています。

●京阪電車 石清水八幡宮駅から東へ徒歩約5分

### 石清水八幡宮

三川合流の地にあり、伊勢神宮に次ぐ国家第二の宗廟といわれ、都の裏鬼門を守護してきました。日本三大八幡宮の一つと称されています。本殿は壮大な規模をもつ八幡造で、国内の同形式の本殿の中では現存最古で最大規模。平成28年(2016)2月には、本社10棟および棟札3枚が国宝に指定されました。

●京阪電車 石清水八幡宮駅から石清水八幡宮参道ケーブル ケーブル八幡宮山上駅下車南へ徒歩約5分

### 松花堂庭園・美術館

「寛永の三筆」の一人、江戸初期の文化人・松花堂昭乗ゆかりの広大な庭園には、3つの茶室があり、40種に及ぶ竹・笹類や、美しい苔が見られ、梅や椿、桜、青もみじ、紅葉など四季折々楽しめます。美術館には、松花堂昭乗が遺した書・画・茶の湯に関する作品などを収蔵しています。

●開園・開館時間：9時～17時(入園・入館は16時30分まで) ●庭園入園料：一般300円、美術館入館料は展示会により変動 ●休園・休館日：毎週月曜日(祝日の場合は翌平日)、年末年始(12/27～1/4) ●京阪電車 樟葉駅または石清水八幡宮駅から京阪バス 大芝・松花堂前下車すぐ

### 淀川河川公園 背割堤地区

木津川と宇治川の合流地点となる背割堤。堤防上にはソメイヨシノ約220本が植栽されています。全長1.4kmにも及ぶ桜のトンネルは圧巻。『さくらであい館』の展望塔からは桜並木を一望できます。お花見はもちろん、自然観察やウォーキング、サイクリング、バーベキューと、楽しみ方は多彩です。

●利用時間：9時～17時 ●京阪電車 石清水八幡宮駅から北へ徒歩約10分

### 安居橋

八幡市内を流れる放生川にかかる橋で、大きく半円を描いた形は、別名「たいこ橋」と呼ばれています。放生川は、八幡市内を流れる大谷川の一部で、石清水八幡宮の放生会にちなんで古くから放生川と呼び習わされてきました。この放生会は、日本三大勅祭の石清水祭の中で斎行される行事で、魚や鳥を放ち「生きとし生けるもの」の平安と幸福が祈願されます。また「安居橋の朧月(おぼろづき)」は八幡八景のひとつで、橋にかかる放生川の両岸は散策路となっています。

●京阪電車 石清水八幡宮駅から南東へ徒歩約5分

### 淀川三川合流域 さくらであい館

平成29年(2017)3月にオープン。木津川・宇治川・桂川が合流する地域の人・物・情報が会おう施設です。地上約25mの高さから桜並木を一望できる展望塔や休憩コーナー、多目的広場、学習室等を備え、どなたでもご利用いただけます。

●開館時間：9時～17時  
●展望塔利用時間：9時～16時30分(受付は16時20分まで)  
●休館日：12月29日～1月3日  
●京阪電車 石清水八幡宮駅から北へ徒歩約10分

### 巨椋池跡

久御山町の北東部には、かつて宇治川、木津川、桂川が合流する一大遊水地「巨椋池」が存在していました。昭和初期に行われた干拓事業によって農業地帯へと姿を変えましたが、野鳥やハスがかつての名残を感じさせます。

●京阪電車 観月橋駅から南へ徒歩約30分